



2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月9日

上場会社名 株式会社 ゴールドクレスト
 コード番号 8871 URL <https://www.goldcrest.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安川 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 津田 映

TEL 03-3516-7111

定時株主総会開催予定日 2019年6月20日

配当支払開始予定日

2019年6月21日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	33,159	22.6	8,251	38.1	7,969	38.4	5,414	21.0
2018年3月期	42,857	19.6	13,324	50.4	12,948	52.5	6,851	25.6

(注) 包括利益 2019年3月期 5,413百万円 (21.0%) 2018年3月期 6,849百万円 (25.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	153.54		4.7	4.3	24.9
2018年3月期	194.31		6.2	7.0	31.1

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	189,925	117,444	61.8	3,330.65
2018年3月期	181,573	113,795	62.7	3,227.12

(参考) 自己資本 2019年3月期 117,444百万円 2018年3月期 113,795百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	19,230	220	6,877	60,832
2018年3月期	13,667	118	10,543	48,700

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		25.00		25.00	50.00	1,763	25.7	1.6
2019年3月期		25.00		35.00	60.00	2,115	39.1	1.8
2020年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00		40.5	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,300	0.4	9,400	13.9	9,100	14.2	6,100	12.7	172.99

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	35,784,000 株	2018年3月期	35,784,000 株
期末自己株式数	2019年3月期	522,198 株	2018年3月期	521,878 株
期中平均株式数	2019年3月期	35,261,882 株	2018年3月期	35,262,208 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	26,977	27.2	7,206	41.4	6,943	41.9	4,803	23.0
2018年3月期	37,073	23.3	12,292	58.8	11,952	62.2	6,239	27.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	136.23	
2018年3月期	176.96	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	179,496	112,609	62.7	3,193.53
2018年3月期	171,925	109,569	63.7	3,107.30

(参考) 自己資本 2019年3月期 112,609百万円 2018年3月期 109,569百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページ及び16ページを参照してください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益、雇用情勢の改善が続く中で、緩やかな回復を続けています。

当社が事業展開する新築分譲マンション市場におきましては、建設費の高騰などにより、販売価格が上昇しており、供給戸数は低水準で推移しておりますが、低金利等を背景に都心および都心近郊のマンション需要は堅調で、底堅く推移していくことが期待されます。

このような環境の中、当社は利益の見込める用地を選別して取得することに努め、都心部を中心に高品質で競争力の高い新築分譲マンションを供給してまいりました。

その結果、当連結会計年度における売上高は33,159百万円(前期比22.6%減)、営業利益は8,251百万円(前期比38.1%減)、経常利益は7,969百万円(前期比38.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,414百万円(前期比21.0%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	売上高	構成比
不動産分譲事業	24,363	73.5%
不動産賃貸事業	2,795	8.4%
その他の事業	5,999	18.1%
合計	33,159	100.0%

(不動産分譲事業)

不動産分譲事業におきましては、「クレストプライムレジデンス アベニュー貳番街」(川崎市・総戸数306戸)、「クレストプライムレジデンス アベニュー参番街」(川崎市・総戸数259戸)の引渡し等により、売上高は24,363百万円(前期比29.1%減)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、売上高は2,795百万円(前期比0.2%減)となりました。

(その他の事業)

その他の事業におきましては、不動産管理事業売上高が2,790百万円(前期比16.2%増)、その他付帯事業売上高が3,209百万円(前期比2.7%減)となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度においては、総資産は前期末比8,351百万円増の189,925百万円となりました。負債は前期末比4,701百万円増の72,480百万円となり、純資産は前期末比3,649百万円増の117,444百万円となりました。

自己資本につきましては、当連結会計年度末では117,444百万円、自己資本比率は61.8%と高い水準となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益 7,969 百万円、仕入債務の増加 7,395 百万円、たな卸資産の減少 3,036 百万円、法人税等の支払 4,105 百万円を主な要因として、19,230 百万円の収入となりました。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 255 百万円を主な要因として、220 百万円の支出となりました。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行による収入 9,935 百万円、社債の償還による支出 15,300 百万円、配当金の支払 1,761 百万円を主な要因として、6,877 百万円の支出となりました。

これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、期首残高に比べ 12,132 百万円増加し、60,832 百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2020年3月期の連結業績につきましては、売上高は 33,300 百万円（前期比 0.4%増）、営業利益は 9,400 百万円（前期比 13.9%増）、経常利益は 9,100 百万円（前期比 14.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は 6,100 百万円（前期比 12.7%増）となる見通しであります。

また、セグメントの業績見通しは、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	売上高	構成比
不動産分譲事業	24,800	74.5%
不動産賃貸事業	2,600	7.8%
その他の事業	5,900	17.7%
合計	33,300	100.0%

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,706	60,838
売掛金	434	353
販売用不動産	22,384	24,133
仕掛販売用不動産	72,300	66,399
その他	1,219	1,284
流動資産合計	145,046	153,009
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,796	23,909
減価償却累計額	△7,067	△7,796
建物及び構築物(純額)	15,728	16,113
機械装置及び運搬具	61	71
減価償却累計額	△40	△37
機械装置及び運搬具(純額)	20	34
工具、器具及び備品	283	263
減価償却累計額	△224	△199
工具、器具及び備品(純額)	58	63
土地	16,972	17,151
有形固定資産合計	32,781	33,362
無形固定資産		
ソフトウェア	18	14
のれん	1,326	1,114
その他	5	5
無形固定資産合計	1,350	1,134
投資その他の資産		
投資有価証券	64	48
繰延税金資産	1,526	1,534
その他	804	835
投資その他の資産合計	2,395	2,418
固定資産合計	36,527	36,915
資産合計	181,573	189,925

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,082	10,477
1年内償還予定の社債	15,300	7,500
1年内返済予定の長期借入金	—	850
未払法人税等	3,474	1,873
前受金	1,053	3,581
賞与引当金	52	59
その他	659	2,043
流動負債合計	23,623	26,385
固定負債		
社債	33,000	35,500
長期借入金	4,800	4,200
繰延税金負債	4,394	4,406
役員退職慰労引当金	663	696
退職給付に係る負債	132	144
その他	1,164	1,147
固定負債合計	44,154	46,095
負債合計	67,778	72,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,499	12,499
資本剰余金	12,372	12,372
利益剰余金	90,013	93,665
自己株式	△1,085	△1,086
株主資本合計	113,799	117,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4	△4
その他の包括利益累計額合計	△4	△4
純資産合計	113,795	117,444
負債純資産合計	181,573	189,925

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	42,857	33,159
売上原価	23,291	19,371
売上総利益	19,566	13,787
販売費及び一般管理費	6,241	5,535
営業利益	13,324	8,251
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	3	2
契約収入	16	47
受取販売手数料	53	10
施設賃貸料	8	7
その他	11	29
営業外収益合計	96	97
営業外費用		
支払利息	426	298
社債発行費	—	64
支払手数料	38	1
その他	7	15
営業外費用合計	472	379
経常利益	12,948	7,969
特別損失		
減損損失	2,182	—
特別損失合計	2,182	—
税金等調整前当期純利益	10,766	7,969
法人税、住民税及び事業税	4,756	2,551
法人税等調整額	△841	4
法人税等合計	3,914	2,555
当期純利益	6,851	5,414
親会社株主に帰属する当期純利益	6,851	5,414

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	6,851	5,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△0
その他の包括利益合計	△2	△0
包括利益	6,849	5,413
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,849	5,413
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,499	12,708	84,819	△1,085	108,941
当期変動額					
剰余金の配当			△1,657		△1,657
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,851		6,851
自己株式の取得				△0	△0
連結の範囲の変更を 伴わない子会社株式 の取得		△336			△336
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△336	5,194	△0	4,857
当期末残高	12,499	12,372	90,013	△1,085	113,799

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△1	△1	108,939
当期変動額			
剰余金の配当			△1,657
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,851
自己株式の取得			△0
連結の範囲の変更を 伴わない子会社株式 の取得			△336
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△2	△2	△2
当期変動額合計	△2	△2	4,855
当期末残高	△4	△4	113,795

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,499	12,372	90,013	△1,085	113,799
当期変動額					
剰余金の配当			△1,763		△1,763
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,414		5,414
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	3,651	△0	3,650
当期末残高	12,499	12,372	93,665	△1,086	117,449

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△4	△4	113,795
当期変動額			
剰余金の配当			△1,763
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,414
自己株式の取得			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△0	△0	△0
当期変動額合計	△0	△0	3,650
当期末残高	△4	△4	117,444

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,766	7,969
減価償却費	793	771
減損損失	2,182	—
のれん償却額	212	212
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	29	33
賞与引当金の増減額(△は減少)	1	6
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5	12
受取利息	△1	△0
支払利息	426	298
社債発行費	—	64
売上債権の増減額(△は増加)	△12	81
前受金の増減額(△は減少)	△2,747	2,527
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,936	3,036
仕入債務の増減額(△は減少)	561	7,395
その他	△776	1,227
小計	17,378	23,635
利息の受取額	1	0
利息の支払額	△434	△300
法人税等の支払額	△3,278	△4,105
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,667	19,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△127	△255
無形固定資産の取得による支出	△0	△3
その他	10	38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500	250
長期借入金の返済による支出	△6,000	—
社債の発行による収入	—	9,935
社債の償還による支出	△3,050	△15,300
自己株式の売却による収入	0	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,656	△1,761
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△336	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,543	△6,877
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,006	12,132
現金及び現金同等物の期首残高	45,694	48,700
現金及び現金同等物の期末残高	48,700	60,832

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社は、不動産分譲事業を主たる事業とするとともに、賃貸用不動産を所有しております。従いまして、当社は「不動産分譲事業」及び「不動産賃貸事業」の2つを報告セグメントとしております。

「不動産分譲事業」は、新築マンション等の分譲を行っております。「不動産賃貸事業」はオフィスビル等の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	不動産分譲 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,358	2,801	37,160	5,697	42,857
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	366	366	432	798
計	34,358	3,167	37,526	6,130	43,656
セグメント利益	11,060	1,488	12,549	951	13,501
セグメント資産	113,784	29,895	143,679	8,305	151,984
その他の項目					
減価償却費	63	746	810	25	835
減損損失	—	2,182	2,182	—	2,182
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	23	1,967	1,991	6	1,997

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業及びその他付帯事業を含んでおります。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	不動産分譲 事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,363	2,795	27,159	5,999	33,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	366	366	532	899
計	24,363	3,162	27,526	6,531	34,058
セグメント利益	5,990	1,472	7,462	960	8,423
セグメント資産	109,880	30,330	140,210	9,454	149,664
その他の項目					
減価償却費	61	729	790	19	810
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	116	1,166	1,282	2	1,285

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業及びその他付帯事業を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	37,526	27,526
「その他」の区分の売上高	6,130	6,531
セグメント間取引消去	△798	△899
連結財務諸表の売上高	42,857	33,159

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,549	7,462
「その他」の区分の利益	951	960
セグメント間取引消去	35	39
のれんの償却額	△212	△212
連結財務諸表の営業利益	13,324	8,251

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	143,679	140,210
「その他」の区分の資産	8,305	9,454
全社資産(注)	44,453	55,414
セグメント間取引消去	△16,191	△16,268
のれん	1,326	1,114
連結財務諸表の資産合計	181,573	189,925

(注)全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の余資運用資金(現金及び預金)であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	810	790	25	19	△42	△39	793	771
減損損失	2,182	-	-	-	-	-	2,182	-
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,991	1,282	6	2	△212	△212	1,785	1,072

(注)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しないのれんであります。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2)有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

のれんの償却額212百万円は全社費用であり、のれんの未償却残高1,326百万円は全社資産であります。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

のれんの償却額212百万円は全社費用であり、のれんの未償却残高1,114百万円は全社資産であります。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	3,227円12銭	3,330円65銭
1株当たり当期純利益金額	194円31銭	153円54銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	6,851	5,414
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	6,851	5,414
期中平均株式数(株)	35,262,208	35,261,882

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 部門別売上明細表

①新築マンション等分譲事業の状況

1. 引渡実績

区分	期別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		増減(△)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等分譲事業		560	34,358	466	24,363	△94	△9,995

2. 期中契約高

区分	期別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		増減(△)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等分譲事業		429	23,584	428	22,903	△1	△680

3. 契約残高

区分	期別	前連結会計年度 (2018年3月31日)		当連結会計年度 (2019年3月31日)		増減(△)	
		戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)	戸数 (戸)	金額 (百万円)
新築マンション等分譲事業		202	10,069	164	8,609	△38	△1,460

②その他の事業の状況

区分	期別	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		増減(△)	
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
不動産賃貸事業		2,801	33.0	2,795	31.8	△5	△0.2
不動産管理事業		2,400	28.2	2,790	31.7	389	16.2
その他付帯事業		3,297	38.8	3,209	36.5	△88	△2.7
合計		8,499	100.0	8,795	100.0	296	3.5

(2) 役員の変動

①代表者の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

該当事項はありません。